

元気な企業、荒尾にあり！ 第2回荒尾市企業展示祭

タウンレポート まちの話題



興味津々の来場者に、商品説明にも熱がこもります。



金魚を使った茶目つけのある製品の展示に、来場者もにっこり。



展示即売も行われ、商品をよく知ってもらう機会になりました。

6月5日（金）・6日（土）の2日間、荒尾市起業家支援センターチャレンジプラザあらお（西原町1丁目）で荒尾市企業展示祭が開催されました。

荒尾の地場企業とその製品を広く知ってもらうことなどを目的に、チャレンジプラザに入居している3つの企業を含む市内15の企業と、2つの地元の商店街振興会が参加して行われました。

「地元の方でも、どんな会社なのかあまりご存じないんですよ」と、出展した企業の担当者。そして「だからこそこういう機会に顔を見てもらい、荒尾でがんばっていることを伝えたい」と力強く話されました。

この企業展示祭は来年も開催されます（時期は未定です）。

6月5日（金）・6日（土）の2日間、荒尾市起業家支援センターチャレンジプラザあらお（西原町1丁目）で荒尾市企業展示祭が開催されました。

試食品も多く準備されました。

訪れた人はブースごとに足を止め、製品を手に取って説明を聞いたり、試食品を味わったりしていました。



地元商店街も参加し、焼きそばなどのバザー（右）や、玄米コーヒの試飲（左）がありました。



いきいき笑顔がはじけました 第6回健康福祉まつり



元気な演技が舞台をいろどりました

6月7日（日）、文化センターで健康福祉まつりが開催されました。健康や病気、栄養などの相談コーナー、体力測定や救護法の体験コーナー、バザーなどが行われ、多くの来場者で賑わいました。

アトラクションでは歌や踊りが披露され、出演者のいきいきとした発表に大きな拍手が送られました。

記念講演では、前熊本県知事の潮谷義子さんが知事としての経験や家族との実話を交えながら、健康の大切さや老いの考え方もが住みやすいまちづくりなどについて話されました。



お天気もよく、バザーや屋外ブースも親子連れなどで賑わいました



はじめて講演される潮谷さん



体験できるコーナーも充実。体力測定の様子

100歳 おめでと〜うございます
平野ミツ子さん (万田中区)



これからもお元気で!

6月に100歳のお誕生日を迎えられた平野ミツ子さん。6月11日(木)前畑荒尾市長より記念品が贈呈されました。病院職員の皆さんに囲まれ、にこやかな笑顔で市長訪問のひと時を過ごされました。

心身を清め、地域社会の安全を祈って
茅の輪くぐり・願立祭



↑茅の輪をくぐり身を清め、健康を祈りました。

6月13日(土)、四山神社で茅の輪くぐりと願立祭の神事が行われました。

参詣者は境内の茅の輪をくぐったのちに願立祭の神事に参加し、心身の健康と社会の安全を祈願しました。

交通安全功労者表彰
杉本日出人さん (清里校区)



杉本さんの今後のご活躍を期待します!

5月28日(木)、杉本日出人さんが長年にわたり地域において交通安全事故防止に尽力し、交通安全対策の推進に寄与したことが認められ、熊本県知事から表彰を受けられました。
杉本さんは「これからも地域の安全のために頑張ります」と話されました。

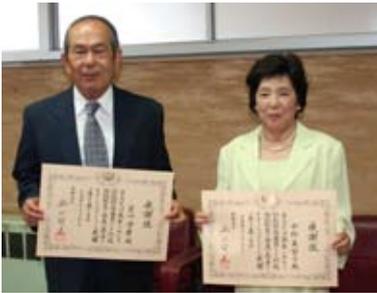
行政相談委員に感謝状
宇野美智子さん (中央東)
吉川澄廣さん (月田)

5月29日(金)、宇野美智子さんと吉川澄廣さんに、総務大臣から感謝状が贈られました。

宇野さんは5期10年、吉川さんは3期6年にわたり、市民の相談役としてご尽力いただきました。

行政相談委員は、国の行政に対する苦情の解決の促進に資するため、総務省が行う行政相談の業務の一部を総務大臣から委嘱された人です。

身分は民間人で、業務に対する報酬はなくボランティアです。



↑宇野さん(右)と吉川さん(左)。長い間ありがとうございました

くらしの情報

道路沿い私有地の樹木の伐採・除草のお願い

道路沿いの雑草が生い茂り、樹木の枝が道路にはみ出してくると、歩行者の通行の妨げになり安全が確保できないことがあります。

特に交通量の多い通学路では、子どもたちが安心して通学できないところがあります。

環境や周辺地域の美観のためにも、道路沿道の私有地所有のみなさんで、除草や伐採をしていただきますようご協力お願いします。

【問】土木課 ☎63・1485

住宅用太陽光発電システム導入へ補助を開始します!!

太陽光発電は、発電時に二酸化炭素を出さない環境に優しい新エネルギーであり、地球温暖化対策の有効な手段とされています。

熊本県では、住宅用太陽光発電の普及拡大を図るため、国の補助制度に上乗せする補助制度を開始します。



▽事業名 くまもとソーラー普及拡大事業

▽受付期間

平成21年7月1日〜平成22年1月29日(予算範囲で受付)

※1件あたり平均出力3.5キロワットとして約1400件を想定)

▽補助金額 1キロワットあたり3万5千円(対象システムの上限10キロワット未満)

▽対象者 県内在住で、国の「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」(1キロワットあたり7万円)の交付を受ける人

【問】熊本県環境生活部環境政策課

☎096・333・2262